

様式第 1 号（おもて面）

※太枠内はすべて記入してください

平成 年 月 日

兵庫県知事 様

兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請書

次の 4 点を確認のうえ、□にレ点を付けてください（いずれかにレ点が無い場合は、支給できません）。

☐ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。

☐ この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従いその全額を即時返還します。

☐ 私は兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金（奨学のための給付金）の申請は行っておりません。

☐ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生を除く））の支弁対象ではありません。

平成 2 8 年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。
申請書記載内容は、平成 2 8 年 7 月 1 日現在の世帯状況等に相違ありません。また、支給された給付金はその趣旨に沿って活用します。

申請者住所	〒兵庫県市区町村 (世帯全員の住民票を添付) (寮に入っている者は在寮証明書でも可)		
ふりがな		電話番号	
申請者氏名	(印)	携帯電話	
対象生徒との関係 (○で囲む)	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 生徒本人 ・ その他 ()		

【対象となる高校生等について】

ふりがな		生徒の生年月日	昭和 年 月 日
生徒氏名		平成 年 月 日	

※上記内容に変更がある場合は、「兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請変更届出書」を提出してください。

生徒の住所	☐	申請者と同じ		
	☐	〒都道府県市区町村		
生徒が在学する学校の名称	(在学証明書・健康保険証(写)を添付)		本校所在都道府県	

合
該
当
の
み
あ
る
入
場

過去の高等学校等の在学期間	学校名立	平成 年 月 日 ~平成 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
	学校名立	平成 年 月 日 ~平成 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

【申請する支給額】

い
ず
れ
か
該
当
す
る
欄
に
○
を
記
入

○を記入	支給額	課程	該当する世帯	県記入欄
	52,600円	全日制 定時制 通信制	・生活保護（生業扶助）受給世帯 (生業扶助受給証明書を添付)	
	38,100円	通信制	・平成28年度市町民税所得割額(保護者全員の合算) 0 円の世帯 ・対象生徒が通信制高校に在籍している (課税証明書等・対象生徒の健康保険証(写)を添付)	
	67,200円	全日制 定時制	・平成28年度市町民税所得割額(保護者全員の合算) 0 円の世帯 ・下記以外の場合 (課税証明書等・対象生徒の健康保険証(写)を添付)	
	138,000円	全日制 定時制	・平成28年度市町民税所得割額(保護者全員の合算) 0 円の世帯 ① 2 人目以降の高校生等(課税証明書等・対象生徒及び 1 人目の高校生等の健康保険証(写)、 1 人目の高校生等の申請書(該当の場合のみ)を添付) ② 当該世帯に扶養されている、15歳(中学生を除く)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹(高校生等を除く)がいる世帯の高校生等(課税証明書等・対象生徒及び兄弟姉妹の健康保険証(写)を添付)	

様式第 1 号（裏面）

【保護者等の収入の状況について】

おもて面の申請区分に応じて、次の（１）～（３）のいずれかの欄にレ点を入れるとともに、（２）（３）にレ点を入れた場合は、※欄及び【扶養親族等の状況について】の欄にも記入してください。

（１）生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書（7／1 現在）を提出します。

①	☐	生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書
---	--------------------------	---------------------

（２）次の者の課税証明書等を提出します。（①から⑤までのいずれかの欄にレ点を付けてください。）

①	☐	親権者（両親）2 名分 ※親権者が 2 名存在する場合、親権者の一方が控除対象配偶者であっても必ず 2 名分の課税証明書等が必要です。
②	☐	親権者 1 名分 （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ※アもしくはイのいずれかの□にレ点を入れてください
		ア ☐ 離婚、死別等により親権者が1名の場合
		イ ☐ 親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の 1 人の課税証明書等を提出できない場合 等 （この場合の家庭の事情とは、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情が存在する場合は該当します。）
③	☐	未成年後見人（ ）名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） （未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。）
④	☐	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者） 1 名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	☐	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

（３）次の理由により、課税証明書等を提出しません。

☐	所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合
--------------------------	---

※上記（２）又は（３）の場合には、下記内容を確認のうえ、□にレ点を付けてください。

☐	私の世帯は、7 月 1 日現在、生活保護法（昭和 2 5 年法律第 1 4 4 号）第 3 6 条の規定による生業扶助を受けていません。
--------------------------	--

【扶養親族等の状況について】 □にレ点を付け、枠内に対象生徒及び及び対象生徒以外の高校生等及び15歳以上（中学生は除く）23歳未満の兄弟姉妹を記載してください。

☐ 私は、平成 2 8 年 7 月 1 日現在、下の表に記載の者を扶養しています。								
対象生徒及び扶養している兄弟姉妹の状況	続柄	名	前	生年月日（年齢）	職業・学校名・学年等	奨学給付金の申請の有・無	申請額	県記入欄
				昭和 平成 年 月 日 (歳)		有 ・ 無	円	
				昭和 平成 年 月 日 (歳)		有 ・ 無	円	
				昭和 平成 年 月 日 (歳)		有 ・ 無	円	
				昭和 平成 年 月 日 (歳)		有 ・ 無	円	
				昭和 平成 年 月 日 (歳)		有 ・ 無	円	

- ※ 対象生徒以外の高校生等については、必ず学校名、学年とともに、奨学給付金の申請内容（申請の有無及び申請額）を記入してください。申請有の場合は、申請書の写し（両面）を添付してください。
- ※ 「続柄」欄は対象となる高校生等を基準とし、「年齢」は7月1日現在で記入してください。
- ※ 対象生徒及び対象生徒以外の高校生等及び15歳以上（中学生は除く）23歳未満の兄弟姉妹を記載してください。
- ※ 記載した全員分の住民票（在寮証明でも可）及び健康保険証の写し（生活保護(医療扶助)を受けているおり、健康保険証を有していない場合を除く）を添付してください

兵庫県知事

兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請書

次の内容を確認の上、□にレ点を付けてください（いずれかにレ点が無い場合は、支給できません）。

- ☒ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☒ 私は兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金（奨学のための給付金）の申請は行っておりません。
- ☒ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生を除く））の支弁対象ではありません。

平成28年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。
申請書記載内容は、平成28年7月1日現在の世帯状況等に相違ありません。また、支給された給付金はその趣旨に沿って活用します。

申請者住所	兵庫県		必ず押印	市区町村	〇〇町〇〇1-2-3	平日昼間に連絡の取れやすい番号を記入してください。申請者以外（配偶者等）の連絡先でも構いません。
ふりがな	ひょうご たろう					
申請者氏名	兵庫 太郎		印	電話番号	078-641-7711	
				携帯電話	090-0000-0000	
対象生徒との関係（○で囲む）	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他（ ）					

【対象となる高校生等について】

ふりがな	ひょうご じろう	生徒の生年月日	昭和 12 年 12 月 12 日
生徒氏名	兵庫 次郎		平成

※上記内容に変更がある場合は、「兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請変更届出書」を提出してください。

生徒の住所	☒ 申請者と同じ ☐ 異なる	原則として、住民票上の住所を記載してください（申請者と同じ場合は、□にレ点をしてください）。	通信制の場合、サテライト教室の所在地ではなく、本校所在地を記入してください
生徒が在学する学校の名称	〇〇高等学校 （在学証明書・健康保険証（写）を添付）		本校所在都道府県 〇〇県

合該のみあ記入場

過去の高等学校等の在学期間	学校名	立	平成 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数
	学校名	立	過去に高等学校に在籍したことがある場合は、必ず記入してください。	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数

【申請する支給額】

（審査の結果、別の区分となる場合があり）	記入	支給額	課程	該当する世帯	県記入欄
		52,600円	全日制 定時制 通信制	・生活保護（生業扶助）受給世帯（生業扶助受給証明書を添付）	
		38,100円	通信制	・平成28年度市町民税所得割額（保護者全員の合算）0円の世帯 ・対象生徒が通信制高校に在籍している（課税証明書等・対象生徒の健康保険証（写）を添付）	
		67,200円	全日制 定時制	・平成28年度市町民税所得割額（保護者全員の合算）0円の世帯 ・下記以外の場合（課税証明書等・対象生徒の健康保険証（写）を添付）	
		138,000円	全日制 定時制	・平成28年度市町民税所得割額（保護者全員の合算）0円の世帯 ①2人目以降の高校生等（課税証明書等、対象生徒及び1人目の高校生等の健康保険証（写）、1人目の高校生等の申請書（該当の場合のみ）を添付） ②当該世帯に扶養されている、15歳（中学生を除く）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹（高校生等を除く）がいる世帯の高校生等（課税証明書等、対象生徒及び兄弟姉妹の健康保険証（写）を添付）	

【保護者等の収入の状況について】

(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書（7／1現在）を提出します。

(2) 次の者の課税証明書等
死別・離婚等により、保護者が1人の場合はこちらをチェックしてください。

保護者の所得に関する書類について、保護者の一方の分を添付できない場合はこちらをチェックしてください。（ただし、DVなどの事情により接触が困難な場合などに限ります。離婚協議中などで連絡が可能な場合は原則として該当しません。）

(3) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

保護者がおらず、主たる生計者の所得に関する書類を添付する場合は、こちらをチェックしてください。

※上記（２）又は（３）の場合には、下記内容を確認のうえ、口に

【扶養親族】 □にレ点を記入してください

内に対象生徒及び記載してください。

7月1日現在の年齢を記入してください。

〔学生は除く〕

有に○をした場合、相手校に提出する申請書の写し（両面）を添付してください。
（奨学給付金以外の奨学金等は含みません）

※ 対象生徒以外の高校生等については、必ず学校名、学年とともに、奨学給付金の申請内容（申請の有無及び申請額）を記入してください。申請有の場合は、申請書の写し（画面）を添付してください。

※「続柄」欄は対象となる高校生等を基準とし、「年齢」は7月1日現在で記入してください。

※ 対象生徒及び対象生徒以外の高校生等及び15歳以上（中学生は除く）23歳未満の兄弟姉妹を記載してください。

※ 記載した全員分の住民票（在寮証明でも可）及び健康保険証の写し（生活保護（医療扶助）を受けているおり、健康保険証を有していない場合を除く）を添付してください

いずれか該当する欄の□にレ点を記入

必ず記入

生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書

平成 年 月 日

福祉事務所長 印

次の世帯が、平成28年7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による「生業扶助(高等学校等就学費)」の受給世帯であることを証明する。

世帯主名前	住所		
世帯員名前			
名 前	続 柄	生 年 月 日	保護開始日
			平成 年 月 日
			平成 年 月 日
			平成 年 月 日
			平成 年 月 日
			平成 年 月 日
			平成 年 月 日
			平成 年 月 日
			平成 年 月 日
証明書の使用目的 奨学のための給付金の受給手続きのため			
備考			

※従来の「生活保護受給証明書」により、「生業扶助の措置状況」が確認できる場合は、
代用を可とする。

在学証明書

下記の者は、平成 2 8 年 7 月 1 日現在、当校の生徒であり、休学中でないことを証明します。

名 前	(ふりがな)			
	姓		名	
生年月日	昭和 平成 年 月 日			
学科・学年等	科 年 組 番			
入学年月日	平成 年 月 日			

平成 2 8 年 月 日

所在地

学校名

学校長

印

(注) 既存の在学証明書の様式でも上記内容を満たしている場合は可。

様式 13

平成 年 月 日

兵庫県知事 様

兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請変更届出書

平成 年 月 日付で申請を行った、平成28年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請書の内容を変更したいので、下記のとおり届け出ます。

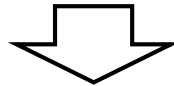
氏名 ㊞

<変更前>

申請者住所	〒 兵庫県 市区町村 (世帯全員の住民票を添付) (寮に入っている者は在寮証明書でも可)		
ふりがな		電話番号	
申請者氏名		携帯電話	
対象生徒との関係 (○で囲む)	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 生徒本人 ・ その他 ()		

【対象となる高校生等について】

ふりがな		生徒の 生年月日	昭和 年 月 日 平成
生徒氏名			



<変更後>

申請者住所	〒 都道府県 市区町村 (世帯全員の住民票を添付) (寮に入っている者は在寮証明書でも可)		
ふりがな		電話番号	
申請者氏名		携帯電話	
対象生徒との関係 (○で囲む)	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 生徒本人 ・ その他 ()		

【対象となる高校生等について】

ふりがな		生徒の 生年月日	昭和 年 月 日 平成
生徒氏名			